

2026年3月期 第2四半期決算説明

2025年11月13日 クボテック株式会社

目 次

1. 2026年3月期 第2四半期 連結業績概況
2. 2026年3月期 通期業績見通し

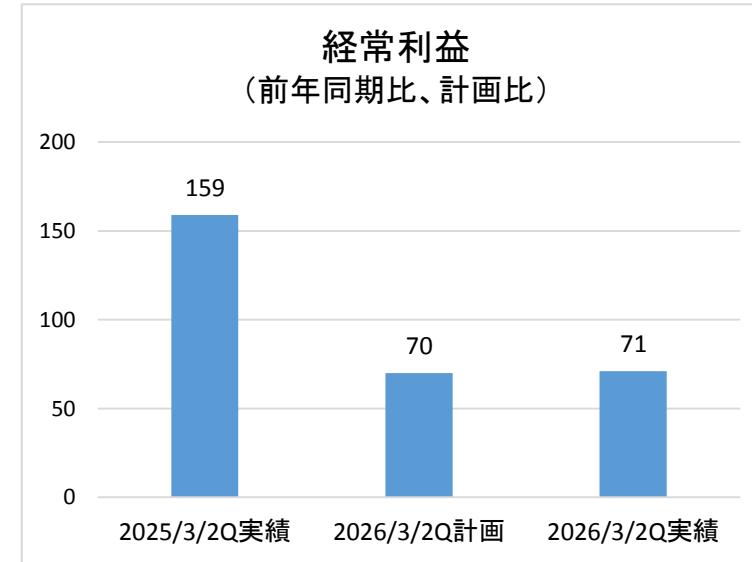
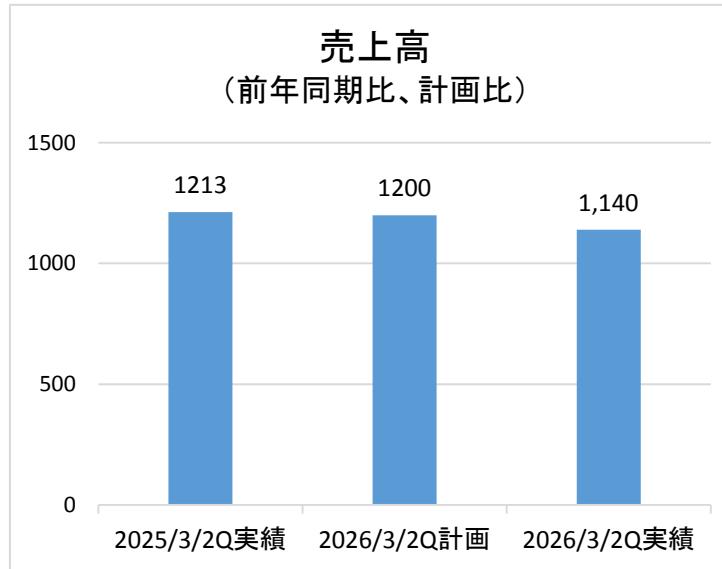
1. 2026年3月期 第2四半期 連結業績概況

2026年3月期 第2四半期 連結業績概況

KUBOTEK

- ◎FPD分野では取引先の設備投資意欲が低調で、厳しい事業環境が継続
- ◎売上高は11億円、経常利益は7千万円の黒字
- ◎画像処理外観検査装置の売上が堅調で、計画通りの業績
- ◎新規受注は低調で、受注残高は大幅に減少

(単位：百万円)

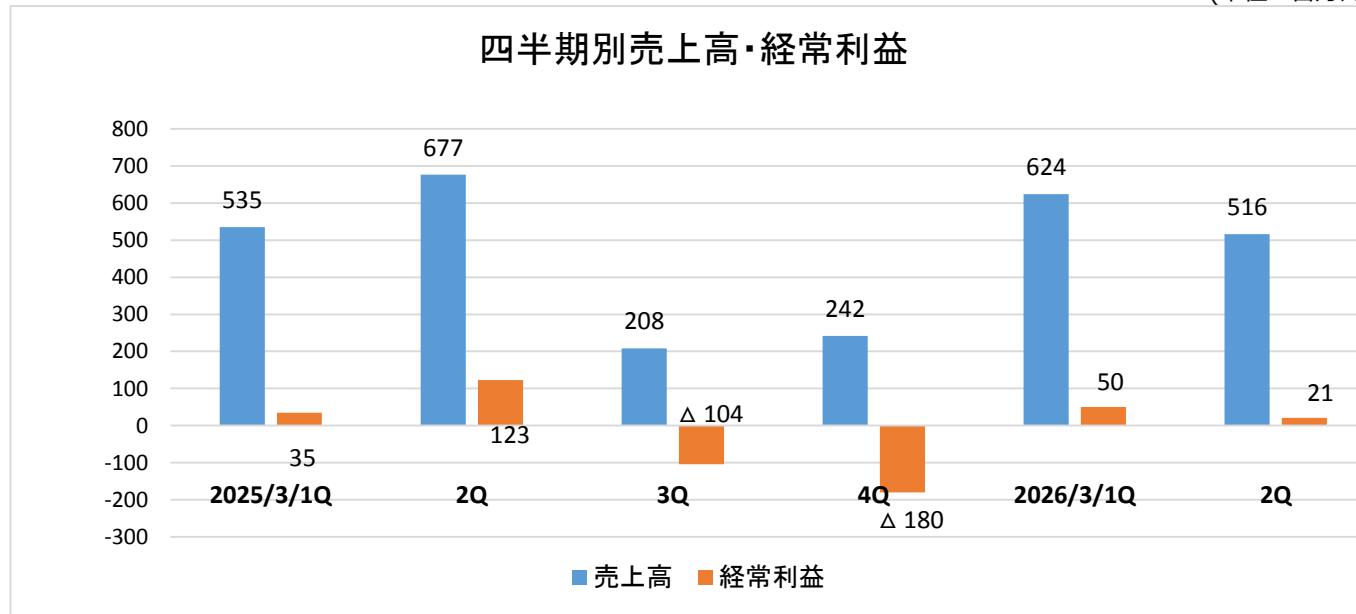


四半期別 売上高、利益推移

KUBOTEK

- ◎第1・第2四半期は売上増、黒字を確保
- ◎客先納期により期中の業績に偏りが生じる傾向
- ◎当期も上期に売上集中、下期は減収の見通し

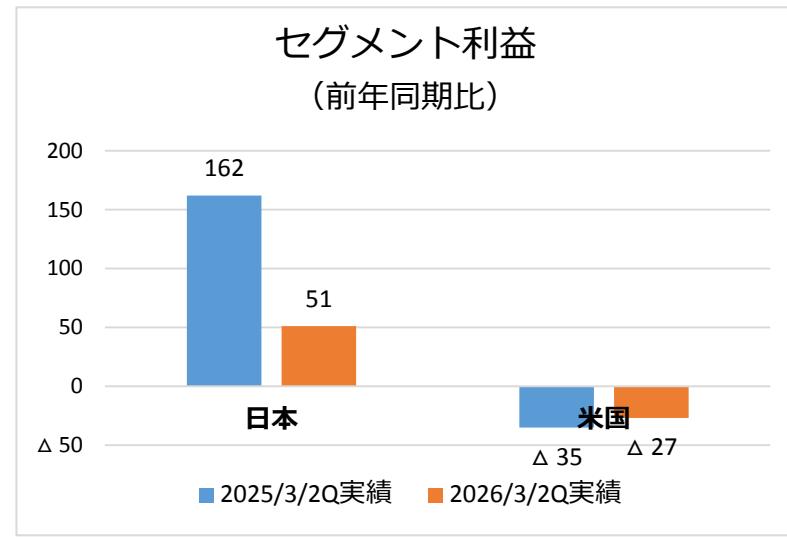
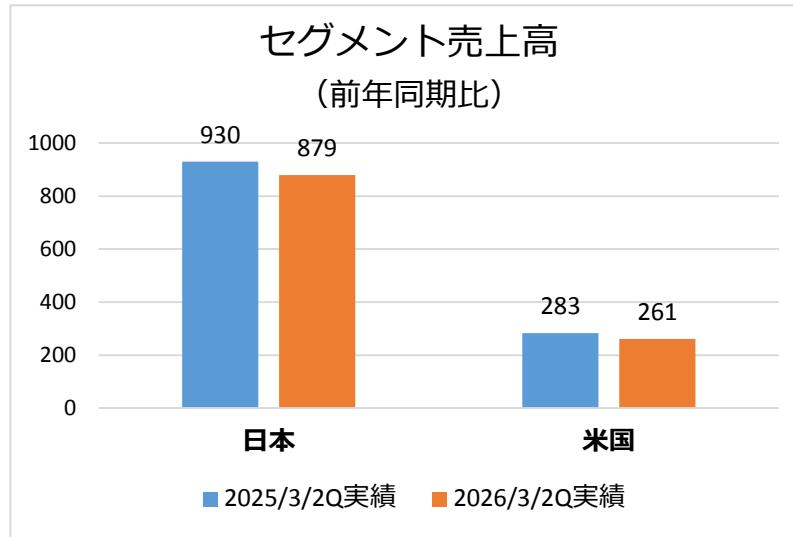
(単位：百万円)



セグメント別 売上高、利益

- ◎日本では、画像処理外観検査装置売上が堅調
- ◎米国では、3次元CADソフトウェア売上が伸び悩み

(単位：百万円)



貸借対照表

KUBOTEK

	2025/3 期末 2025年3月31日	2026/3 2Q末 2025年9月30日
流動資産		
現預金	438	102
売上債権	278	383
棚卸資産	713	459
その他	55	14
固定資産	249	296
資産計	1,735	1,256
流動負債	1,393	841
固定負債	139	118
負債計	1,533	959
資本金	1,951	1,951
利益剰余金	△ 1,594	△ 1,526
その他	△ 154	△ 128
純資産計	202	296
負債及び純資産合計	1,735	1,256

(単位：百万円)

前期期末比 増減額
△ 335
105
△ 253
△ 41
46
△ 479
△ 552
△ 21
△ 574
-
68
26
94
△ 479

- ◎ 総資産は、現預金と棚卸資産の減少
- ◎ 負債は、前受金など契約負債が減少
- ◎ 純資産は、純利益の計上などで増加

キャッシュ・フロー計算書

KUBOTEK

- ◎ 営業キャッシュは、契約負債（前受金）の減少等で、1億4千万円の減少
- ◎ 投資キャッシュは、ソフトウェアの取得等で1億4千万円の減少
- ◎ 財務キャッシュは、借入金の返済により、4千万円の減少
- ◎ 現金残高は、3億3千万円減少し、期末は1億円

(単位：百万円)

	2025/3 2Q 実績	2026/3 2Q実績
I . 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 263	△ 148
II . 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 84	△ 139
III . 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 244	△ 42
IV . 現金及び現金同等物に係る換算差額	9	△ 5
V . 現金及び現金同等物の増減額	△ 583	△ 335
VI . 現金及び現金同等物の期首残高	1,126	438
VII . 現金及び現金同等物の期末残高	543	102

2. 2026年3月期 通期 業績見通し

2026年3月期 通期 連結業績見通し

KUBOTEK

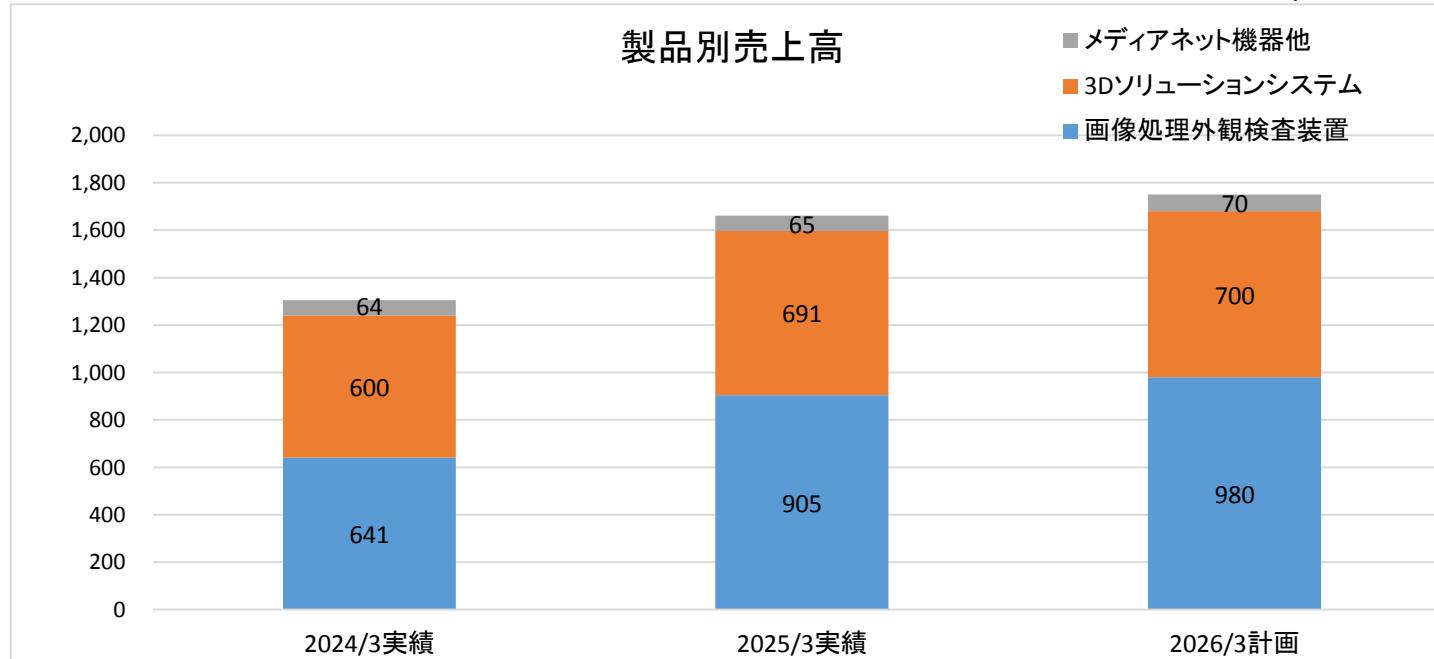
- ◎中間期末の受注残高が大幅に減少、下期減収で通期赤字の見通し
- ◎下期の生産縮小により固定費負担増、収益性低下

	2025/3通期 実績 (A)	2026/3 通期 8/1公表 計画 (B)	2026/3 通期 11/13公表 計画 (C)	(単位：百万円)	
				前期比 増減額 (C-A)	前回計画比 増減額 (C-B)
売上高	1,662	1,750	1,750	88	-
営業利益(△損失)	△ 125 (△7.5%)	△ 190 (△10.9%)	△ 190 (△10.9%)	△ 65	-
経常利益(△損失)	△ 126 (△7.6%)	△ 200 (△11.4%)	△ 200 (△11.4%)	△ 74	-
当期利益(△損失)	△ 200 (△12.1%)	△ 230 (△13.1%)	△ 230 (△13.1%)	△ 30	-

製品別 売上高構成比

- ◎画像処理外観検査装置は上期堅調も、新規受注減少で下期減収
- ◎3Dソリューションシステムは、自社開発の3Dカーネルの販売は低迷

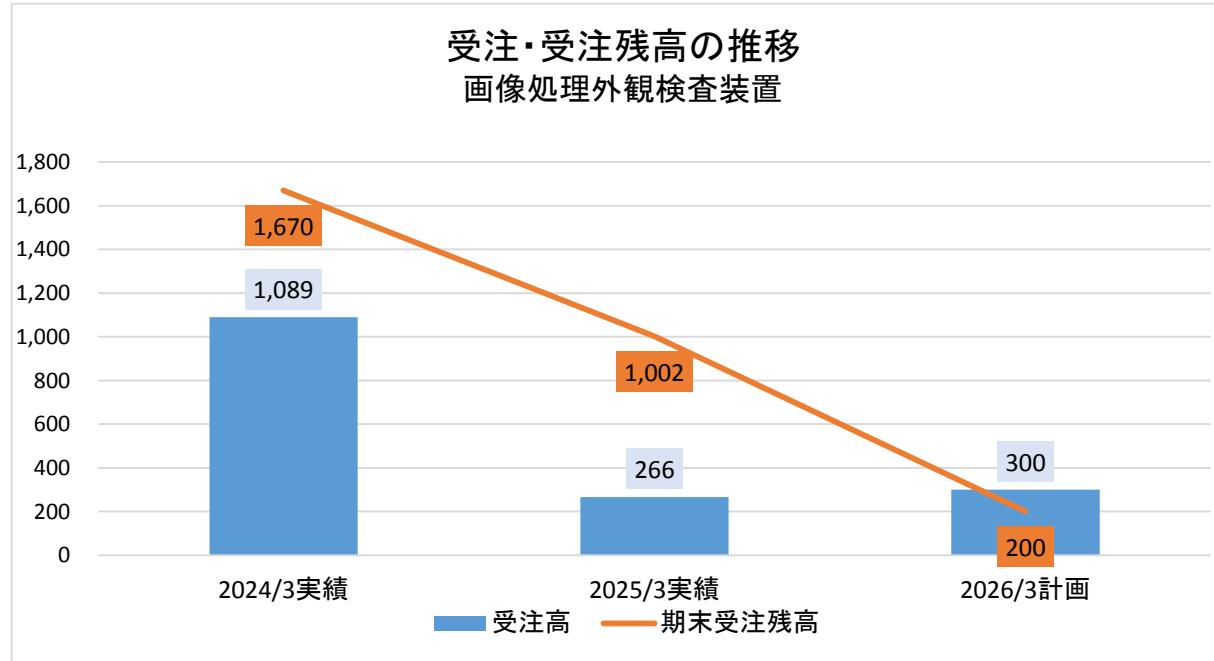
(単位：百万円)



受注高・受注残高の推移

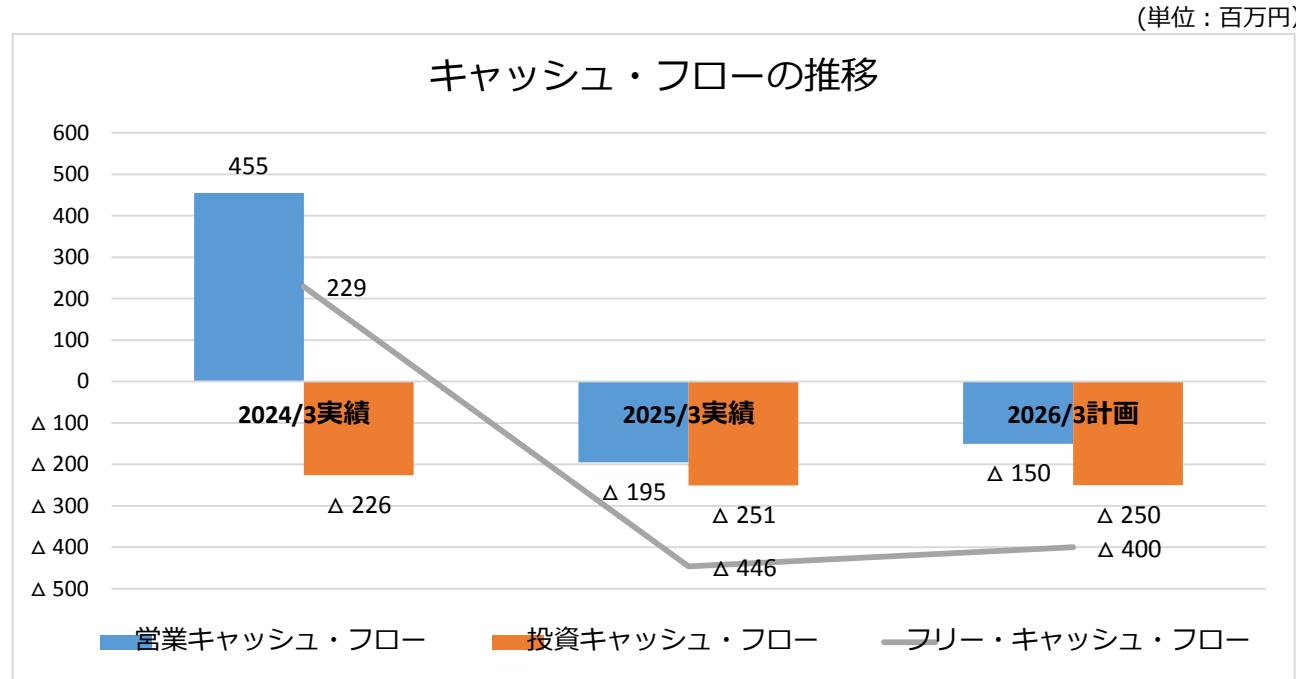
- ◎画像処理外観検査装置の新規受注が低調、受注残高大幅に減少
- ◎画像処理型検査エンジンなどの開発、営業強化で受注獲得に注力

(単位：百万円)



キャッシュ・フローの推移

- ◎ 営業キャッシュ・フローは、前受金減少と赤字計上で減少見込み
- ◎ 借入、債権回収、取引条件の見直し等で資金確保に努める



上場維持基準の適合に向けた計画

1.適合状況

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	2025年3月31日時点 (注) 株価は193円
当社の状況	3,352	40,725	7.8	29.4	
上場維持基準	400	2,000	10.0	25.0	
計画期間			2026年3月末		

2.取組内容

(1) 基本方針

上場維持基準適合に向け流通株式時価総額の向上

(2) 課題及び取組内容

既存事業の競争力を維持しつつ、新しい事業を展開し収益拡大によって早急に業績の改善を図る。

①業績の改善

②流通株式の増加

③サステナビリティ経営への取組及びIR活動の強化